

# LEDZ

## 結線ボックス付 スパイクオプション

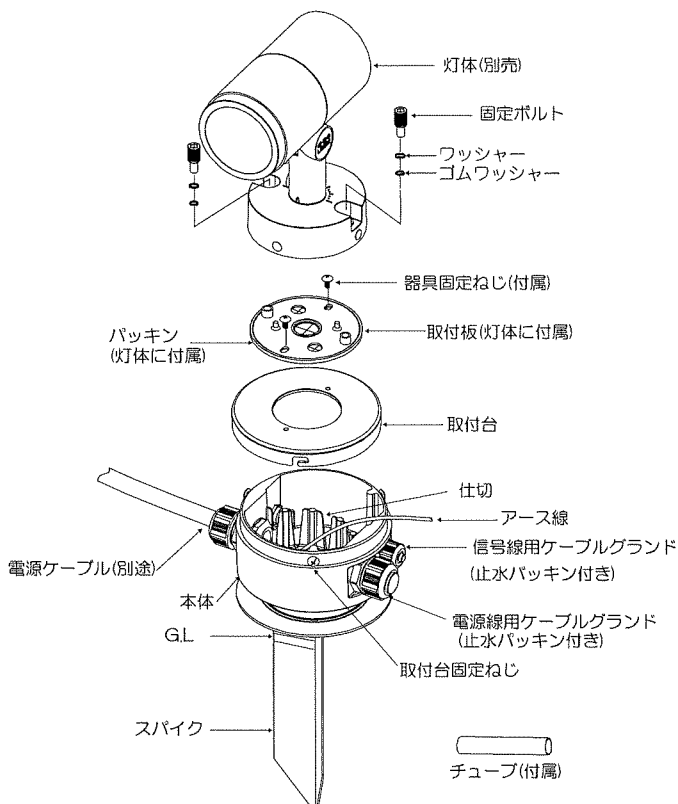
### 取扱説明書

保管用

#### ◆各部の名称

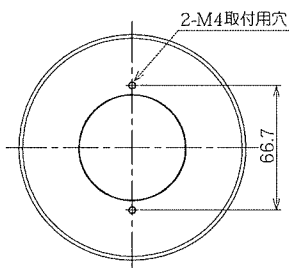
この図は一部省略抽象した  
共通部品図です

■RB-754H,RB-754S



適合ケーブル外径	
電源線	φ10 ~ φ14
信号線	φ4 ~ φ8

#### ◆取付寸法図



※ この図は取付台の寸法図です。

#### ◆適合器具(別売)

・適合器具についてはカタログ、もしくは器具仕様図を参照してください

#### ■清掃方法について

△注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

#### ◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

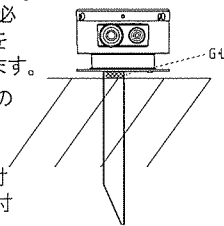
△感電の原因となります。

2. 取付台固定ねじを緩めて、取付台を本体から外してください。

3. スパイクをGL表示位置まで埋め込んでください。  
※埋込時にハンマー等を使用する場合は、必ず当て木をあてるなどして本体に直接衝撃を与えないでください。本体損傷の原因となります。

4. 灯体(別売)の取付板およびパッキンを付属の器具固定ねじで取付台に確実に固定してください。

5. 灯体(別売)を灯体の取扱説明書に従い取付板に取付けてください。その際、取付板と取付台の電源穴から灯体(別売)のリード線・アース線を通してください。



△取付けが不完全ですと漏電・器具故障の原因となります。

6. 本体の電源線用ケーブルグランドを緩めて止水パッキンを取り外し、適合ケーブル(別途)を通してください。  
(使用しないケーブルグランドの止水パッキンは取り外さないでください)

7. 電源線と器具側リード線・アース線を結線し、結線部を自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理してください。

△接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△D種接地工事を必ず行ってください。火災・感電・器具故障の原因となります。

8. 電源ケーブルの外被が本体内側に出ていることを確認し、ケーブルグランドを確実に締めこんでください。

9. 取付台を本体に取り付け、取付台固定ねじを締付けてください。その際、線の挟み込みがないように注意してください。

10. 灯体(別売)の照射方向を調整してください。調整方法については灯体(別売)の取扱説明書をご確認ください。

#### ◆取付方法(有線制御タイプ)

1. 電源線を上記1~8と同じ手順で接続してください。  
その際、以下の点にご注意ください。

・灯体(別売)およびその取付板を取付台に固定する際は、取付台裏面、取付板、器具フランジ内の信号線側表示がそれぞれ一致するように固定してください。

・結線前に器具側リード線・アース線をチューブ(付属)に通し、チューブ(付属)をリード線・アース線の根元まで挿入してください。

2. 本体の信号線用ケーブルグランドを緩めて止水パッキンを取り外し、適合ケーブルを通してください。

※信号線の仕様については有線ピエタの仕様図・取説をご確認ください。

3. 信号線と器具側信号線を結線し、結線部を自己融着テープなどで確実に防水処理してください。

4. 信号ケーブルの外被が本体内側に出ていることを確認し、ケーブルグランドを確実に締めこんでください。

5. 本体内側にある信号線側表示の上に取付台裏面の信号線側表示がくるように取付台を本体に取り付け、取付台固定ねじを締付けてください。その際、線の挟み込みがないように注意してください。

※本体仕切を使用し、電源線と信号線が本体内部で接触しないように収めてください。本体内部で接触すると、誤動作やちらつきが発生する場合があります。

6. 灯体(別売)の照射方向を調整してください。調整方法については灯体(別売)の取扱説明書をご確認ください。